	階層・タグ名			文字数		ONIX仕様	参照Code	出版情報登録センター			
メッセージ構造		グループ	繰返し	大子致 桁数	繰返し	文字数	List/属性 の有無	入力項目	出版情報登録センター入力規則	備考	入力例
VIII I I I	L1 L2 L3 L4 L5 L6 L7 L8 L8 L9			111.200	1X.2.0	析数	の有無	7177.4			
XML declaration									文字コードを UTF-8 とする。		
ONIXMessage	ONIXMessage		1						IONIX仕様のリリースが2.1系か3.0系かを明記するため、〈ONIXNessage〉のrelease属性を記入する。 バリデーションのためEDItEURが提供するXSDやRNGのスキーマを使用できるよう、 〈ONIXNessage〉のxmlns属性により、以下の様にEDItEURが指定する名前空間(namespace)を 指定する。xmlns="http://ns.editeur.org/onix/3.0/reference"	(※release属性にリビジョン番号は含めない。 2.1.3>release = "2.1" 3.0.1>release = "2.1" 5.0.1>release属性が配入されていない場合は、FBICとしてはそのメッセージをONIX2.1系と判断する。 ※xmlns属性で指定するURI参照はあくまでも識別子であり、対応したリソースが存在することは意味しておらず、ONIXの使用に際して実際にURI参照の参照先にアクセスできる必要はない。	
Header	Header Sender		1		1						XML 宣言、〈ONIXMessage〉、および〈Header〉の例
			1		0n						
	Sender Identifier Sender IDType	H. 1	1	2桁 (コード)	1	2桁 (コード)	44	1	コードを 01(Proprietary) に固定する。		<pre><onixmessage release="3.0" xmlns="http://ns.editeur.org/onix/3.0/reference"></onixmessage></pre>
	IDTypeName	п. I Н. 2	1	2桁(コート) 13文字	01	50文字以内	44	ヘッダ2. 付番コード	「出版情報登録センター付番コード」に固定する。		(Header)
	IDValue	H. 3	1	4桁	1	IDのタイプに従う		1	JPROが入会時に付与する4桁のコードを記入する。		<pre></pre>
	SenderName	H 4	1	30文字以内	01	50文字以内			メッセージの送信ルートに応じて送信元の名称を記入する。	※〈FromCompany〉から〈SenderName〉へタグ名	<pre></pre>
								ヘッダ3. 送信元会社名	(1)送信元> JPRO 送信元の会社名 (2) JPRO> 書店 出版情報登録センター	変更。	<idtypename〉出版情報登録センター付番コード〈 idtypename〉<br="">〈IDValue〉0001〈/IDValue〉 〈/Sender Identifier〉</idtypename〉出版情報登録センター付番コード〈>
	ContactName	Н. 5	1	300文字以内	0…1	300文字以内		ヘッダ4. 部署 ヘッダ5. 法信担当者 ヘッダ6. 電話 ヘッダ7. FAX	以下の書式で、送信担当者、部署、電話、FAXを記入する。 送信担当者:部署:TEL:99-9999-9999:FAX:99-9999-9999 (1)送信担当者ま、部署、電話(TEL)、FAXの間は、半角のセミコロン(;)で区切る。 (2)送信担当者または部署と電話番号は必須とする。 部署として対応専門部署が犯入されている場合には、 送信担当者はなくても可とする。 (3)電話(TEL)及びFAXは、市外局番・市外局番・加入者番号の間に ハイフン(-)を入れる。 (4)電話(TEL)及びFAXの数字部の析数は、実際の電話番号の体系に あわせる(上記書式例に合わせる必要はない)。	※〈FromPerson〉から〈ContactName〉へタグ名変更。 ※商品に関する連絡先は発行元と発売元が異なることがあるので、〈ProductContact〉 〈P. 19〉に記述するものとする。	《Sender Name》近刊出版〈Sender Name〉 《Sender Name》近刊出版《Sender Name〉 《Contact Name》近刊太郎:販売部:TEL:XX-XXXX-XXXX:FAX:XX-XXXX-XXXX〈Contact Name〉 《Email Address〉YYYYY@domain.co.jp〈Email Address〉 《Sender〉 《SentDateTime〉20121029T1500〈SentDateTime〉 /Header〉 Product〉 Product〉 Product〉 (/Product〉 /Product〉 /Product〉 //NIXMessage〉
	EmailAddress SentDateTime	H. 6	0…1	100文字以内 YYYYMMDDThhmm	01	100文字以内 150 8601にもとづく時刻表示フォーマット		ヘッダ8. E-mail	送信元会社への連絡先E-mailアドレスを設定する。 送信者がメッセージの送信日時を設定する。 フォーマットをYYYYMMDDThhmm(西暦年月日時刻)とする。	※〈FromEmail〉から〈EmailAddress〉へタグ名 変更。 文字数は、ONIX2.1.3でも100文字以内だった が、「ONIXデータ仕様1.0.1」では300文字に なっていた。 ※〈SentDate〉から〈SentDateTime〉にタグ名変 野	
Product	Product		1n		1n	24-491		ヘッダ1. 更新日時	商品の情報を記述する。	※ フォーマットが、 yyyyMMddhhmm から YYYYMMDDThhmm に変更となった。	
P 1	RecordReference	P. 1. 1	1	13桁	1	100文字以内		1. ISBN ★	ISBN (13桁) を記入する。	※ハイフンは含めない。	
ProductIdentifier	NotificationType	P. 1. 2	1	2桁 (コード)	1	2桁 (コード)	1	I.1SbM ★	Ison (1941) を記入する。 出版社の判断により本書誌情報の内容が確定している場合には、 03 : Notification confirmed on publication [内容確定] を記入し、まだ出版社側で本書誌情報の内容が確定していない場合には、 02 : Advance notification (confirmed) を記入する。 また、この商品情報を削除する場合には、 05 : Delete [削除] を記入し、削除事由を(DeletionText)に記入してから再度情報をセンターに送信(登録)した後、「重要事項連絡」で「受け手」にその旨通知する。	※ (注意) (NotificationType)は、これまで 03:固定とし、取り扱う情報は確定されてい ることを前提としていたが、新たに「出版社 内容確定フラグ」のルールが導入されることになり、情報が確定されていない場合は 《MotificationType》に02を配入する。 ※コードの前ゼロに注意。	
P 2	DeletionText ProductIdentifier	P. 1. 3	01	100文字以内	0···n	100文字以内		(削除事由)	事由は「削除」を推奨。	※このProductを削除する場合のみ、削除事由を記入する。	<pre></pre>
Product numbers			['		1234	1					<productsupply> ······ </productsupply>
	ProductIDType	P. 2. 1	1	2桁 (コード)	1	2桁 (コード)	5	1. ISBN	コード 15 : ISBN-13 に固定する。		
	IDValue	P. 2. 3	1	13桁	1	IDのタイプに従う		1	ISBNコード (ハイフン無し13桁) を記入する。		1
	1 1 1 1		1	l				1	1	1	1

メッセージ構造	階層・タグ名	グループ	繰返し	文字数 桁数	繰返し	ONIX仕様 文字数 析数	参照Code List/属性 の有無	出版情報登録センター 入力項目	出版情報登録センター入力規則	備考	入力例
Block 1: Product	L1 L2 L3 L4 L5 L6 L7 L8 L8 L9 DescriptiveDetail		1		01	和) 致	13 ///				
description P.3 Product form	ProductComposition	P. 3. 1	1	2桁 (コード)	1	2桁(コード)	2	22. セット商品 分売可否 ★	コード 00 : Single-item retail product【単品分売不可(デフォルト)】 31 : Multiple-item retail product retailed as separate parts【セット商品分売可】 10 : Multiple-item retail product 【セット商品分売不可】 のいずれかを記入する。	※単品かセット商品か、及びセット商品の場合、出版社からの読者に対する分売可否について指定。	
	ProductForm	P. 3. 2	1	2文字	1	2文字	150		条件に応じて、以下のいずれかのコードを記入する。 BA: Book 【P.3.3(ProductFormDetail)に該当判型がある場合】 BZ: Other book format 【P.3.3に該当判型がない場合】 ⇒ P.3.12 - P.3.14(Measure)に実寸を設定する ZA: General merchandise 【判型が「未定」の場合(非推奨)】	※Product Form Code については、List 7がONIX2.1専用のため、ONIX3.0ではList 150を利用する。 ※判型が未定の場合、List 150のZAを設定するが、ZAの利用は推奨しない。できる限り判型コードもしくは実寸を入力することとする。 ※セット商品の場合は、実寸もしくは単品の判型を設定するものとする。	Block 1 P.3 Product description の例 《Product》 Record metadata P.1 Product numbers P.2 ※該当判型がある場合
	ProductFormDetail	P. 3. 3	0…1	4英数字	0···n	4英数字	175	27. 判型 ★	以下コードのいずれかを記入する。 8108 : A5:Tankobon [A5] 8110 : B6:Tankobon [B5] 8110 : B6:Tankobon [B6] 8111 : A6-Bunko [文庫] 8112 : B40-dori:Shinsho [新書] 8112 : B40-dori:Shinsho [46] 8119 : 46 [46] 8120 : 46-Henkei [46変形] 8121 : A4 Henkei [A4変形] 8122 : A4-Henkei [A4変形] 8122 : A5-Henkei [A5変形] 8124 : B5-Henkei ize [B5変形] 8125 : B6-Henkei size [B5変形] 8126 : A8 size [A8] 817 : B7 size [B7] 8129 : Kiku size [第7] 8129 : Kiku size [第7] 8130 : JIS B4 size [B4]	※Product Form Detail については、List 78 がONIX2.1専用のため、ONIX3.0ではList 175 を利用する。	《DescriptiveDetail》 Block 1 説明項目 P.3 Product description 《ProductComposition》の《ProductComposition》(単品】 《ProductForm》BA《ProductForm》【該当判型あり】 《ProductFormDetail》B109《ProductFormDetail》【単行本】 《/DescriptiveDetail》 《/Product》
	Measure		0…2		0···n				タテ・ヨコの実寸を繰り返して記入する。	※ONIX2.1では、PR.22 Dimensions下に置かれていた。	・ ※該当判型がない場合
		P. 3. 12	1	2桁 (コード)	1	2桁 (コード)	48		以下のコードのいずれかを設定する。 01 : Height 【タテ】 02 : Width 【ヨコ】	※コードの前ゼロに注意。	《Measurentype〉d(/Measurement) 《Measure》pe〉d(/Measurement) 《Measure》pe〉d(/Measurement)
	Measurement	P. 3. 13	1	6析以内 (整数)	1	小数点を含む6桁の実数		28. 判型(実寸)	タテ/ヨコの値(単位:mm)を整数で設定する。		<pre></pre>
	MeasureUnitCode	P. 3. 14	1	2文字	1	2文字	50		List 50 から、単位の「mm」(Millimeters)を選択(固定)する。		<pre><measureintcode mmi<="" pre=""> </measureintcode></pre> <pre></pre> <pre></pre> <pre>/Measure> </pre> <pre></pre> <pre>/DescriptiveDetail></pre>
P. 4	ProductPart		0···n		0···n			47. 付録の有無	付録があるときのみ、〈ProductPart〉コンポジットを記述する。	※ <productpart>下の<productform>に、List</productform></productpart>	
Product parts	ProductForm	P. 4. 5	1	2桁 (コード)	1	2桁 (コード)	150		コードを 00 : Undefined に固定する。	150 (Product Form) から、付録の形態を選択し、そのメディアやフォーマットを、List 175 (Product form detail)から (ProductFormDetail)に設定することもできるが、パタンが非常に多くなるため、JPROでは具体的に付録について記述するかたちをとっている。 ※コードの前ゼロに注意。	Record metadata P.1 Product numbers P.2 (DescriptiveDetail> Block 1 説明項目 P.3 Product description P.4 Product parts (ProductPart) 【付録あり】
	ProductFormDescription	P. 4. 10	0… 1	200文字以内	01	200文字以内		-48. 付録の内容	付録の内容を具体的に記入する。	※FBIC仕様では、付録の有無のみを対象としており、付録をどのレベルまで構成要素として分けて数量をみるかの判断は難しいため、付録がある場合は 〈NumberOfitemsOfThisForm〉には「一式」として1を入力する。	《ProductForm》OO《/ProductForm》 【付録の内容】 《ProductFormDescription》レッスンCD《/ProductFormDescription》 《NumberOfItemsOfThisForm》1《/NumberOfItemsOfThisForm》 《/ProductPart》 《/DescriptiveDetail》 《/Product》
	NumberOfItemsOfThisForm	P. 4. 12	1	4桁以内	0… 1	4桁以内		1	1に固定する。	1	

メッセージ構造	階層・タグ名	グループ 繰返し	文字数	48.75.1	ONIX仕様 文字数	LIST/應性	登録センター	出版情報登録センター入力規則	備考	入力例
P 5	L1 L2 L3 L4 L5 L6 L7 L8 L8 L9 Collection	01	析数	繰返し 0…n	析数	の有無人	力項目			
Collection	CollectionType		行 (コード)	1	2桁 (コード)	148		コードを 10 : Publisher collection (出版社によって決められた書誌上のコレクション) に固定する。		Block 1 P.5 Collection & P.6 Product title detail の例
								27 CBA 7 00		(例) よくわかる数学Vol.3 実数の不思議<上巻>(第2回配本) 数学文庫 池上博士の講義
	CollectionSequence	0…1		0···n				「配本回数」について記入する。	※ <collectionsequencenumber>に記入できる</collectionsequencenumber>	ルエ は 日本 い 時 我 書名 『実数の 不思議 く 上巻 〉』
	CollectionSequenceType	P. 5. 5a 1 2桁	行 (コード)	1	2桁 (コード)	197	_	コードとして、03 : Publication order 【配本回数】 を記入する。	-値は、100文字以内の「整数」と「.」(ドット、小数点)からなる「文字列」となるが、	音句『天坂の小心師・14でと』 サブタイトル - 池上博士の講義 レーベル - 数学文庫
		D 5 5	0.1. ± ±		100+++	21. 配本回	数		FBICでは「整数」(1,2,3···)のみを推奨と する。	シリーズ名 よくわかる数学 シリーズ巻次 Vol.3
	CollectionSequenceNumber	P. 5. 5c 1 100	0文字以内		100文字以内			「配本回数」を整数 (1,2,3) で記入する。	※コードの前ゼロに注意。	配本回数 2
	TitleDetail	0…1		0···n					-※「レーベル」と「シリーズ」は	<product> Record metadata P. 1</product>
	TitleType	P. 5. 6 1 2#	行 (コード)	1	2桁 (コード)	15		コードを 01: Distinctive title : (他と明確に区別できる(コレクションの) タイトル); (以下略) に固定する。	《Collection》タグに記述し、「書名」は 《TitleDetail》タグに記述する。	Product numbers P.2 〈DescriptiveDetail〉 Block 1 説明項目
									※「シリーズ」を「レーベルよりも小さな括 り」、「レーベル」を「大きなシリーズの括	P.3 Product description
	TitleElement	12		1···n					り」とする。	COllection> P.5 Collection CollectionType>10 Publisher collection
								層的に表し、〈TitleText〉にレーベル名、シリーズ名のいずれかを記入する。	※コードの前ゼロに注意。	〈CollectionSequence〉 [配本回数] 〈CollectionSequenceType〉03〈/CollectionSequenceType〉
						16. レーベ				<pre></pre> <pre><</pre>
		P. 5. 7 1 2桁	行 (コード)	1	2桁 (コード)	149 17. レーベ 18. シリー 19. シリー	ズ名	以下のいずれかのコードを記入する。 03 : Subcollection (商品に対する小さな括り) 【シリーズ名】 02 : Collection level(商品に対する大きな括り) 【レーベル】		<titledetail> <titletype>01</titletype></titledetail>
						20. シリー		O2 : Collection level (商品に対する大きな括り) 【レーベル】		<titleelement> 【レーベル】 <titleelementlevel>02</titleelementlevel></titleelement>
	PartNumber	P. 5. 8 0···1 20:	文字以内	0…1	20文字以内			〈TitleElement〉タグで「シリーズ」を記述するときに(〈TitleElementLevel〉= 03)、「シ		<titletext collationkey="スウガクブンコ">数学文庫</titletext>
								リーズ」の「巻次」があれば、文字列として記入する。		<titleelement〉 【シリーズ名】<br=""><titleelementlevel>O3</titleelementlevel></titleelement〉>
	TitleText	P. 5. 10 1 300	0文字以内	0…1	300文字以内			上記コードに従い、「レーベル」または「シリーズ名」のいずれかを記入する。「レーベル	_	<pre><partnumber>Vol.3</partnumber> 【シリーズ巻次】 <titletext collationkey="ヨクワカルスウガク">よくわかる数学</titletext></pre>
		1.0.10	027201	0 1	000X+WF1			読み」、「シリーズ名読み」は、〈TitleText〉の Collationkey 属性によって設定する。		
									NONLY OF THE PROPERTY OF THE P	
Product title detail	TitleDetail			1···n				商品の「書名」を設定する。	※ONIX2.1で〈Title〉タグにセットしていた「書名」は、〈TitleDetail〉タグで記述する	<titledetail> P.6 Product title detail <titletype>01</titletype></titledetail>
	TitleType	P. 6. 1 1 2#	行 (コード)	1	2桁 (コード)	15		コードを 01: Distinctive title : (他と明確に区別できるタイトル(書籍)) ; (以 下略)に固定する。	ことになった。 ※コードの前ゼロに注意。	<titleelement> 【商品レベル】 <titleelementlevel>01</titleelementlevel></titleelement>
	TitleElement	1		1···n				1 m1 / LEIAC 7 0 0	-	<titletext collationkey="ジッスウノフシギ">実数の不思議<上巻></titletext> <subtitle collationkey="イケガミハカセノコウギ">池上博士の講義</subtitle>
	TitleElementLevel		行(コード)	1	2桁 (コード)	149		01 : Product (商品レベル) に固定する。	※コードの前ゼロに注意。	
	TitleText	P. 6. 5 1 300	0文字以内	01	300文字以内	12. 書名 ★ 13. 書名	た 読み ★	「書名」を記入する。「書名 読み」は、〈TitleText〉の Collationkey 属性によって設定する。	※FBIC仕様では、「書名」、「サブタイト	
	Subtitle	P. 6. 8 0···1 300	0文字以内	0…1	300文字以内	14. サブタ	イトル	「サブタイトル」を記入する。「サブタイトル 読み」は、〈Subtitle〉の Collationkey 属性によって設定する。		
P. 7	Contributor	0···n		0···n		15. サブタイ	イトル 読み	商品の著者情報を著者の数だけ繰り返して設定する。	※「データ仕様1.0.1」では、必須項目とし	
Authorship								INTERIOR DE LA CONTRACTION DEL CONTRACTION DE LA CONTRACTION DE LA CONTRACTION DE LA CONTRACTION DE LA CONTRACTION DEL CONTRACTION DE LA C	て[1…*]となっていたが、アンソロジーやカレンダーなどで著者情報なしの商品の場合	
									は、〈Contributor〉コンポジットではなく、 〈NoContributor〉の空タグ形式の	Block 1 P.7 Authership の例
									<nocontributor></nocontributor> を使うこととし、「繰返し」もONIX仕様通り「O…n」とした。	<product></product>
	I Canada a North an	D 7 1 0 1 B	上0亿页点标准	0 1				7.4 だねの苦辛桂却 (/0:	N/(Contailudeux) = 3.48 55	Record metadata P.1 Product numbers P.2
	SequenceNumber	P. 7. 1 0···1 最	大3桁の自然数	01	最大3桁の自然数	(著者順序	₹)	それぞれの著者情報(〈Contributor〉コンポジット)の表示順序を連番で記入する。	※〈Contributor〉コンポジットには、 〈SequenceNumber〉を設定することが強く推奨	〈DescriptiveDetail〉 Block 1 説明項目
						(8 0 %)	,		されている。	P.3 Product description P.4 Product parts
	ContributorRole	P. 7. 2 1···n 3桁	行 (コード)	1n	3桁 (コード)	17		以下のコードのいずれかを設定する。 A01 : (By (author)) 【著・文・その他】	※「データ仕様1.0.1」では、繰り返しは1に なっていたが、誤り。	P.5 Collection P.6 Product title detail
								B01 : (Edited by) B20 : (Consultant editor) 【監修】		(Contributor) P.7 Authership
								B06: (Translated by) 【翻訳】 A12: (Illustrated by) 【イラスト】		<sequencenumber>1</sequencenumber> <contributorrole>A01</contributorrole> 【著・文・その他】
								A38 : (Original author) 【原著】 A10 : (From an idea by) 【企画·原案】		《PersonName collationkey="キンカン タロウ">近刊 太郎 《BiographicalNote textformat="02"> 近刊大卒。平成22年より、近刊情報セン</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>25. 著者区:</td><td>分 ★</td><td>A08: (By (photographer)) 【写真】 A21: (Commentaries by) 【解說】</td><td></td><td>ター名誉館長。]]〉</Biographica Note〉 〈/Contributor〉</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>E07: (Read by)</td><td> </td><td>《Contributor》 《SequenceNumber》2《/SequenceNumber》</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>「編著」(A01,801)など、著者に「著者区分」が複数ある場合は、〈ContributorRole〉を繰り返してそれぞれの「著者区分」を設定する。</td><td>複数ある場合は、〈Contributor〉コンポジッ</td><td>《ContributorRole》801〈/ContributorRole》 【編集】※複数の著者区分 《ContributorRole》112〈/ContributorRole》 【イラスト】</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>トをそれぞれの著者区分で繰り返さなくては ならなかった。</td><td>〈Biographica Note textformat="02"><![CDATA[近刊情報センター美術スタッフ。近刊美術大</td></tr><tr><td></td><td>PersonName</td><td>P. 7. 9 1 100</td><td>0文字以内</td><td>0…1</td><td>100文字以内</td><td></td><td></td><td>著者名を設定する。姓と名の間は半角スペースとする。</td><td></td><td>卒。平成22年より現職。 〈Contributor〉 〈/DescriptiveDetail〉
			-2-1-2011	,		23. 著者名		「読み」は必須で、〈PersonName〉のollationkey属性によって設定する。 外国人の中黒等の記号表記部分の「読み」は、半角スペースとする。		
						24. 著者名	読み ★			<pre><pre><pre><pre></pre> Record metadata P.1</pre></pre></pre>
	BiographicalNote	P. 7. 42 0···1 500	0文字以内	0···n	可変長文字数制限なし。			(1)〈Biographica Note〉のtextformat属性を、List 34のコード 02 HTML に固定する。	※CDATAセクションで囲み、〈TextContent〉	Product numbers P.2 〈DescriptiveDetail〉 Block 1 説明項目
	brogi apriroa mote	1.7.42	~~T%11	V **II	コダ以入丁奴門収はし。	26. 著者略	歷	(7) 記入する内容全体をCDATAセクション 〈![CDATA[]]〉で囲む。 (3) 公かシグと〈p〉タグのみを利用可能とする。	(「内容紹介」等)と同様にHTML仕様で記入 する。	P.3 Product description P.4 Product parts
		<u> </u>					. _		7 0 0	P.5 Collection P.6 Product title detail
	NoContributor	P. 7. 52 0···1		0…1				必ず空タグ形式〈NoContributor/〉で使用する。	※アンソロジーやカレンダーなど商品に明確 に著者が記載されておらず、明示的に「著者	《MoContributor/》 【「著者なし」の場合】 《/DescriptiveDetail》
									なし」 (Group P.7.の要素を一切記述しない) とする場合は、 <contributor>の代わり</contributor>	
									に <nocontributor>の空タグ形式の <nocontributor></nocontributor>を使用する。</nocontributor>	
<u> </u>									1	

メッセージ構造	L1 L2 L	階層・タグ名 3 L4 L5 L6 L7 L8 L8 L9	グルーフ	# 繰返し	文字数 桁数	ONIX仕様 文字数 桁数	参照Code List/属性 の有無	出版情報登録センター 入力項目	出版情報登録センター入力規則	備考	入力例
P. 10		Language		1n		0···n			表記に利用する言語を指定する。		
Language		LanguageRo e	P. 10. 1	1	2桁 (コード)	1 2桁 (コード)	22		01 : Language of text に固定する。	※コードの前ゼロに注意。	Block 1 P.10 Language の例 〈Product〉 Record metadata P.1 Product numbers P.2 〈DescriptiveDetail〉 Block 1 説明項目 P.3 Product description P.4 Product parts
		LanguageCode	P. 10. 2	1	3文字(英小文字)	1 3文字(英小文字)	74	38. 言語設定 ★	jpn : Japanese 【日本語】、eng : English 【英語】などを記入する。		P.5 Collection P.6 Product title detail P.7 Authership 《Language》P.10 Language 《LanguageRole》O1〈LanguageRole》 《LanguageBode》jpm〈LanguageRode》 《CountryCode》JP〈/CountryCode》 《/Language》 《Language》
		CountryCode	P. 10. 3	01	2文字(英大文字)	0…1 2文字(英大文字)	91		JP : Japan 【日本】などを記入する。		ClanguageRole〉01
P.11 Extents and other content		Extent ExtentType	P. 11. 1	1	2桁 (コード)	0…n 1 2桁 (コード)	23		商品に関連する(数値的)範囲、程度などの情報を表す。 11 : Content page count に固定する。		Block 1 P.11 Extent の例 〈Product〉 Record metadata P.1 Product numbers P.2 〈DescriptiveDetail〉 Block 1 説明項目 P.3 Product description
		ExtentValue	P. 11. 2		6桁以内(整数)	0…1 ☆		29. ページ数	ページ数を整数で記入する。	☆〈ExtentUnit〉に見合い、必要に応じて小数 を含む数。	P.5 GOILECTION P.6 Product title detail P.7 Authership P.10 Language 《Extent〉 P.11 Extent 《ExtentType》11《「KytentType》 【ページ数】
		ExtentUnit	P. 11. 4		2文字(単位記号)	1 2文字(単位記号)	24		03 : Pages に固定する。	※コードの前ゼロに注意。	<pre></pre>
P. 12 Subject		Subject		13		0···n			商品の主題、テーマ、カテゴリなどを配入する。JPROでは、「Cコード」を必須とし、あれば「ジャンルコード」、「キーワード」を記入する。	※WINIAS.10で(Subject)コンホンットの構成かシンブルになり、それぞれのスキーマの識別子を指定することで、内容を表現できるようになった。	
		MainSubject	P. 12. 1	0…1		01			メーンとなるSubjectのカテゴリを表す〈Subject〉コンポジットには、空要素である〈MainSubject/〉を含める。		P.3 Product description P.4 Product parts P.5 Collection P.6 Product title detail P.7 Authership
		SubjectSchemeIdentifier	P. 12. 2		2桁 (コード)	1 2桁 (コード)	27	10. Gコード ★ 11. ジャンルコード 46. キーワード	カテゴリに応じて、以下のいずれかのコードを記入する。 20 : Keywords [キーワード] 78 : Japanese book trade C-Code 【Cコード】 79 : Japanese book trade Genre Code 【ジャンルコード】		P.10 Language P.11 Extent 《Subject》 P.12 Subject【Cコード】 《MainSubject》 【優先事項】 《SubjectSchemeIdentifier》 78《SubjectSchemeIdentifier》 《SubjectCode》 00017(SubjectCode》
		SubjectCode			4文字	0…1 100文字以内			(SubjectSchemeIdentifier) = 78 or 79 の場合に、「Cコード」または「ジャンルコード」の値を入力する。「Cコード」については、「JP0日本図書コード管理センター」の「分類記号一覧表」(http://www.isbn-center.jp/guide/05.html) を参照。「ジャンルコード」については、添付の表にある既定値のいずれかのものを用いる。		<pre> <subject> <subject> <subjectschemeidentifier>79</subjectschemeidentifier> <subjectcode>18</subjectcode> </subject> <subject> <subject> <subject> <subjectschemeidentifier>20</subjectschemeidentifier> </subject></subject></subject></subject></pre>
		SubjectHeadingText	P. 12. 6	01	250文字以内	0…n 250文字以内			〈SubjectSchemeIdentifier〉= 20 の場合に、「キーワード」の値を入力する。「キーワード」は半角スペースを含めることができ、「キーワード」が複数ある場合は、半角のセミコロン (:) をデリミタ (区切り記号) として表すようにする。「キーワード」全体の最大長は、250文字以内とする。	※「キーワード」の全体の最大長はONIX 2.1.3の100文字から、ONIX 3.0.1では250文字まで拡張された。区切り配号(半角セミコロン(;))は、最大250文字に含まれることに注意。	〈SubjectHeadingText〉老人医療:介護:介護施設〈SubjectHeadingText〉 〈Subject〉 〈DescriptiveDetail〉 〈Product〉

メッセージ構造		階層・タグ名	グループ 繰返し	文字数 桁数	繰返し	ONIX仕様 文字数	参照Code List/属性	出版情報登録センター 入力項目	出版情報登録センター入力規則	備考	入力例
P. 13		L4 L5 L6 L7 L8 L8 L9 Audience	02	111.94	0···n	桁数	の有無	八万英山	立口の4条はネナニナナル位ナミュ ルナフ		
Audience		AudienceCodeType	P. 13. 2 1	2桁 (コード)	1	2桁 (コード)	29		商品の対象読者を示す方法等を記述する。 商品が児童害の場合、コード 21 : Japanese Chidren's audience code 【児童書読者コード】 を記入し、〈AudienceCodeValue〉に「対象読者」を示すFBIC仕様のコードを記入する。 「成人指定」については、コード 22 : ONIX Adult audience rating 【ONIX成人読者レーティング】 を記入し、〈AudienceCodeValue〉に、List 203から該当する範囲を選択する。	※CodeList18(2012/08)で、List29に日本の「児童書読者コード」と「ONIX成人読者レーティング」が追加されたため、〈Audience〉コンポジットにおいて、明示的に児童書の場合の「対象読者」と「成人指定」を記述できるようになった。そのため「データ仕様1.0」」に採用されていた〈AudienceCodeTypeName〉(P.13.3)は不要となり、記入の対象外とした。	
		Aud i enceCodeVa I ue	P. 13. 4 1	2桁 (コード)	1	コードのタイプに従う。	独自または 203	41. 対象読者 (児童書) 42. 成人指定 ★	〈AudienceCodeType〉に指定したタイプにより、以下のいずれかのコードを指定する。 ■21 : Japanese Chidren's audience code 【児童書読者コード】 〈AudienceCodeValue〉に指定するコード 01 : 0~2歳 02 : 3~5歳 03 : 小学低学年 04 : 小学中学年 05 : 小学高学年 06 : 小学全般 07 : 中学以上 08 : 高校 ■22 : ONIX Adult audience rating [ONIX成人読者レーティング】 〈AudienceCodeValue〉に指定するコードを選択。) 00 : Unrated 【指定なし(デフォルト)】 01 : Any adult audience 【成人指定(理由明記なし)】 02 : Content warning 【成人向け】 03 : Content warning 【成人向け】 04 : Content warning (drug-taking) 【成人向け(暴力)】 05 : Content warning (drug-taking) 【成人向け(言語)】 06 : Content warning (language) 【成人向け(言語)】	※コードの前ゼロに注意。	(DescriptiveDetail) Block 1 説明項目 P. 3 Product description P. 4 Product parts P. 5 Collection P. 6 Product title detail P. 7 Authership P. 10 Language P. 11 Extent P. 12 Subject 〈Audience〉P. 13 Audience 〈AudienceCodeType〉21〈AudienceCodeType〉 〈AudienceCodeType〉21〈AudienceCodeValue〉 〈Audience〉4AudienceCodeValue〉03〈AudienceCodeValue〉 〈Audience〉 〈Audience〉 〈Audience〉 〈AudienceCodeType〉22〈AudienceCodeType〉 〈AudienceCodeType〉22〈AudienceCodeValue〉 〈AudienceCodeType〉22〈AudienceCodeType〉 〈AudienceCodeType〉22〈AudienceCodeType〉 〈AudienceCodeType〉22〈AudienceCodeType〉 〈AudienceCodeType〉22〈AudienceCodeType〉 〈AudienceCodeType〉22〈AudienceCodeType〉 〈PodeTypeCodeType〉22〈AudienceCodeType〉 〈PodeTypeCodeType〉22〈AudienceCodeType〉 〈PodeTypeCodeType〉22〈AudienceCodeType〉 〈PodeTypeCodeType〉22〈AudienceCodeType〉 〈PodeTypeCodeType〉22〈AudienceCodeType〉22〈AudienceCodeType〉22〈AudienceCodeType〉22〈AudienceCodeType〉22〈AudienceCodeType〉22〈AudienceCodeType〉22〈AudienceCodeType〉22〈AudienceCodeType〉21〈Audienc
Block 2: Marketing	Co	 lateralDetail	01		0…1				商品の付帯項目について記述する。		
P.14 Descriptions and other supporting tex	t	TextContent	05		0···n				〈「extYppe〉にコードでタイプを指定することで、〈Text〉に「内容紹介1」(取次広報誌(書店向)用)、「内容紹介2」(読者/仕入参考用)、「内容紹介3」(日本書籍出版協会「これから出る本」用)、「目次」、「その他出版社記入欄」の内容を記入する。		Block 2: Marketing collateral detail ■このブロックの構成
		TextType	P. 14. 1	2桁 (コード)	1	2桁 (コード)	153		以下のコードのいずれかを指定する。 02 : Short description 【内容紹介1(取次広報誌(書店向)用)】 (内容紹介2(読者/仕入参考用)】 10 : Promotional headline 【内容紹介3(日本書籍出版協会「これから出る本」用)】 04 : Table of contents 【目次】 11 : Feature 【その他出版社記入欄】	※【その他出版社記入欄】 のタイプ指定 だった、List 153 (Text type) の 35 : Promotional text は削除されたため、11 : Feature の指定に変更した。	《CollateralDetail》 商品の付帯項目 《TextContent》、、
		ContentAudience	P. 14. 2 1	2桁 (コード)	1n	2桁 (コード)	154	43. 内容紹介1 44. 内容紹介2 51. 内容紹介3	それぞれの〈TextContent〉ごとに意図されている読者を、以下のコードで指定する。 00 : Unrestricted 【非限定 (読者を含む)】 →「内容紹介1」、「内容紹介2」、「内容紹介3」、「自次」の場合に指定。 01 : Restricted 【ONIXデータの送受信者限定】 →「その他出版社記入欄」の場合に指定。	※コードの前ゼロに注意。	《CollateralDetail》 《TextTopnotnent》 《TextType》02〈TextType》 【内容紹介1】 《ContentAudience》00〈/ContentAudience》 《Text textformat="02"〉〈「[CDATA[ここに全角62文字以内で「内容紹介1」の内容を記述する。]〕〉〈Text 《TextContent》 《TextContent》 《TextContent》 《TextType》 【内容紹介2】 《ContentAudience》00〈/ContentAudience》
		Text	P. 14. 3	内容紹介1(62文字以内)、 内容紹介2(1300文字以 内)、 内容紹介3(最大半角178文字相当)、 目次(文字制限なし)、出版 社記入欄(文字制限なし)	1···n	可変長文字数制限なし。	34	61. 分替報介。 45. 自次 50. 出版社記入欄	【(4) それぞれの⟨Text⟩のタイプごとに、以下の文字数制限に従う。	※(TextFormat〉が廃止され、〈Text〉のフォーマットはtextformat属性で指定することになった。 ※ホームページのURL、またセミナー等への勧誘の文言は不可。 ※「内容紹介3」の最大文字数(半角178文字相当)は、デリミタとなる半角セミコロン(ごを含む。 ※日本書籍出版協会会員社専用。	《Text textformat="02"> [CDATA[ここに1300文字以内で「内容紹介2」の内容を記述する。]] >/TextContent> 《TextContent> 《TextContent》 《TextContent》 《TextType>10く「TextType> 【内容紹介3】 《ContentAudi ence>00 《Text textformat="02"> [CDATA[ここに「これから出る本」用の項目"著者表示:分類:読者対象: 内容紹介: これ本掲載時期"(最大半角92文字相当)の文字列を記入する。]] >/Text〉 《TextContent> 《TextType>04 【目次】 《ContentAudi ence>000でませ、textformat="02">(!EDATA[ここに目次の内容を記述する。]]>>/Text〉 《TextContent〉 《TextContent〉 《TextContent》 《TextType>11 【その他出版社記入欄】 《ContentAudi ence>01 【その他出版社記入欄】 《ContentAudi ence>0111(!CDATA[ここに「その他出版社記入欄」の内容を記述する。]]>>/Text〉 《TextContent》

メッセージ構造	11 12 1	階層・タグ名 3 L4 L5 L6 L7 L8 L8 L9	グループ	繰返し	文字数 桁数	繰返し	ONIX仕様 文字数 桁数	参照Code List/属性 の有無	出版情報登録センター 入力項目	出版情報登録センター入力規則	備考	入力例
P.16 Links to supporting resources		SupportingResource		0…3		0n				ONIXデータを補助する販促情報や追加情報などのデジタルデータ(Web上のリソース)へのリンクを記述する。 JPROでは、書影や付録などの画像ファイルを指定する。	※アダルト画像は利用不可とする。 ※画像ファイルは3つまで指定可能のため、 〈SupportingResource〉を最大3回繰返して記述する。	〈SupportingResource〉【画像】ファイルの指定 〈ResourceContentType〉OT〈ResourceContentType〉 【書影】を指定。 〈ContentAudience〉OT〈ContentAudience〉 【利用者の制限】 〈ResourceMode〉OX〈ResourceMode〉 【静止画】を指定。
		ResourceContentType	P. 16. 1	1	2桁 (コード)	1	2桁 (コード)	158		01 : Front cover 【書影】(「書影」の場合) 07 : Product image / artwork 【商品イメージ】(「その他1,2」の場合) のいずれかを記入する。	※コードの前ゼロに注意。	《ResourceVersion》 《ResourceForm》02〈/ResourceForm》 【ダウンロード可能なファイル】 《ResourceVersionFeature》 【ファイルのタイプ】を【JPEG】に指定 《ResourceVersionFeatureType〉01〈/ResourceVersionFeatureType〉 〈FeatureValue》5002〈/FeatureValue〉 〈/ResourceVersionFeature〉 【ファイル名】を記入。 《ResourceVersionFeature〉 《PesourceVersionFeature】(ResourceVersionFeatureType〉04〈/ResourceVersionFeatureType〉
		ContentAudience	P. 16. 2	1	2桁 (コード)	1···n	2桁 (コード)	154		01 : Restricted 【ONIXデータを交換する当事者間での合意による配布】 に固定する。	※コードの前ゼロに注意。	<featurevalue>9784012345678. jpg</featurevalue> tp://kinkan.jpo.or.jp/AII/9784012345678. jpg 【画像
		ResourceMode	P. 16. 3	1	2桁(コード)	1	2桁 (コード)	159		03 : Image 【静止画】 に固定する。	※コードの前ゼロに注意。	ファイル】へのURIを記入。 〈/ResourceVersion〉 〈/SupportingResource〉
		ResourceVersion		1		1···n				補助リソースのパージョンなどを記述する。JPROでは、「書影」、「その他1」、「その他2」の最大3つの画像ファイルのフォーマットとファイル名を指定する。		《SupportingResource》 【画像】ファイルの指定 ResourceContentType>07〈ResourceContentType〉 【商品イメージ】を指定。 〈ContentAudience>01〈/ContentAudience〉 【利用者の制限】 〈ResourceMode>03〈/ResourceMode〉 【静止画】を指定。 〈ResourceWersion〉
		ResourceForm	P. 16. 7	1	2桁 (コード)	1	2桁 (コード)	161		O2 : Downloadable file 【ダウンロード可能なファイル】 に固定する。	※コードの前ゼロに注意。	《ResourceForm》02〈ResourceForm》 【ダウンロード可能なファイル】 《ResourceVersionFeature》 【ファイルのタイプ】を【JPE6】に指定 《ResourceVersionFeatureType〉01〈ResourceVersionFeatureType〉 〈FeatureValue〉D502〈FeatureValue〉
		ResourceVersionFeature		2		0···n			49. 画像	以下の組み合わせで繰り返し、それぞれの画像ファイルのフォーマットとファイル名を指定する。 ResourceVersionFeatureType: 01 File Type FeatureValue: D502 JPEG ResourceVersionFeatureType: 04 FileName FeatureValue: ファイル名		《ResourceVersionFeature》 【ファイル名】を記入。 《ResourceVersionFeature】(ResourceVersionFeatureType》 《ResourceVersionFeatureType》 《FeatureValue》9784012345678. in01. jpg《FeatureValue》 《ResourceVersionFeature》 《ResourceLink〉ftp://kinkan. jpo. or. jp/All/9784012345678. in01. jpg《ResourceLink》 【画像ファイル】 へのURIを記入。 《ResourceVersion》 《SupportingResource》
		ResourceVersionFeatureType	P. 16. 8	1	2桁(コード)	1	2桁 (コード)	162		以下のコードのいずれかを選択する。 01 : File format 【ファイルフォーマット】 04 : Filename 【ファイル名】	※コードの前ゼロに注意。	《SupportingResource》 【画像】ファイルの指定 《ResourceContentType》の「《ResourceContentType》 【商品イメージ】を指定。 《ContentAudience》の「《ResourceMode》 【利用者の制限】 《ResourceMode》の3、/ResourceMode》 【静止画】を指定。 《ResourceVersion》
		FeatureValue	P. 16. 9	1	タイプにもとづく	0…1	タイプにもとづく	178		《ResourceVersionFeatureType》に 01 File format を指定した場合、List 178からそのフォーマットを選択し、D502: JPEG 【JPEG】 に固定する。 《ResourceVersionFeatureType》に 04 Filename を指定した場合、ファイル名を記入する。ファイル名は以下の命名規則に従うものとする。書影 ISBN.jpg その他1 ISBN.in01.jpg その他2 ISBN.in02.jpg		《ResourceForm》02〈ResourceForm》 【ダウンロード可能なファイル】 《ResourceVersionFeature》 【ファイルのタイプ】を【JPE6】に指定 《ResourceVersionFeature》 「ファイルのタイプ】を【JPE6】に指定 《ResourceVersionFeature》 《ResourceVersionFeature》 【ファイル名】を記入。 《ResourceVersionFeature》 《ResourceVersionFeature》 (ファイル名】を記入。 《ResourceVersionFeature》 (ResourceVersionFeature Type》04〈ResourceVersionFeatureType》04〈ResourceVersionFeatureType》04〈ResourceVersionFeatureType》04〈ResourceVersionFeatureType》04〈ResourceVersionFeatureType》04〈ResourceVersionFeature】
		ResourceLink	P. 16. 11		Full URI Syntax (W3C Standards)	1···n	Full URI Syntax (W3C Standards)			各書影画像に対する、FBICサーバ(暫定的な書影ファイルの置き場所)におけるフルURI(ftp://kinkan.jpo.or.jp/AII/ISBN.jpg 等)を記述する。		《ResourceLink》(ResourceLink》ftp://kinkan.jpo.or.jp/All/9784012345678.in02.jpg《ResourceVersion》 《SupportingResource》 《/CollateralDetail》
Block 3: Content detail		ontentDetai I		0…1		0…1				「出版情報登録センター データ仕様」には該当項目なし。		
Block 4: Publishing detail	F	'ublishingDetail		1		0…1				出版社に関する情報を記述する。		

メッセージ構造		階層・タグ名	グループ	繰返し	文字数析数	繰返し	ONIX仕様 文字数	参照Code List/属性 の有無	出版情報登録センター入力項目	出版情報登録センター入力規則	備考	入力例
P. 19	L1 L2 L	3 L4 L5 L6 L7 L8 L8 L9 Imprint		1	111.30	0n	析数	の有無	7777	「発行元出版社」に関する情報を記述する。		
Pub I i sher		ImprintIdentifier		0···n		0···n			_	取得しているすべての「ISBN出版者記号」と「取引コード」を繰返して記入する。	※ <imprintname>の記載がない場合、いずれ かのコードの入力は必須。また<publisher></publisher></imprintname>	
		ImprintIDType	P. 19. 1	1	2桁 (コード)	1	2桁 (コード)	44	2. 取引コード ★ 3. 発行元出版社 ★	以下のいずれかのコードを記入する。 19 : Japanese Publisher identifier 【ISBN出版者記号】 24 : JP Distribution Identifier 【取引コード】	- (「発売元出版社」)の情報に、「取引コード」および「ISBN出版者記号」の記述がない場合は、いずれのコードの記入も必須となる。	
		IDValue	P. 19. 3	1	IDのタイプに従う ☆	1	IDのタイプに従う ☆			〈ImprintIDType〉のコードに合わせ、「ISBN出版者記号」または「取引コード」のいずれかの値を記入する。	☆〈ImprintIDType〉が19>ISBN出版者記号 2~7桁)、24>取引コード 4桁。	Block 4: Publishing detail の例 ■ このブロックの構成 ▼Publishingbetail〉 【出版項目】
		ImprintName	P. 19. 4	1	100文字以内	0…1	100文字以内			「発行元出版社」名を記入する。		〈Imprint〉〈/Imprint〉 【発行元出版社】 〈Publisher〉〈/Publisher〉 【発売元出版社】
		Publisher		0…1		0… n				「発行元出版社」と異なる場合、「発売元出版社」についての情報を記述する。	※「発売元出版社」は必須項目ではなくなった。	《ProductContact》《/ProductContact》 【商品に対する連絡先】 《PublishingData》《/ProductContact》 【商品の出版に関する日付情報】 (最大4回繰り返す) 《PublishingDatal》.
		PublishingRole	P. 19. 5	1	2桁 (コード)	1	2桁 (コード)	45		01 : Publisher 【出版社】 に固定する。	※コードの前ゼロに注意。	
		PublisherIdentifier		0···n		0···n			-	取得しているすべての「ISBN出版者記号」と、「取引コード」を繰返して記入する。	〈PublisherName〉の記載がない場合、いずれかのコードの入力は必須。	■例 《PublishingDetail》 【出版項目】 《Imprint》 (1) 【発行元出版社】 《ImprintIdentifier》
		Publisher IDType	P. 19. 6	1	2桁 (コード)	1	2桁 (コード)	44	- (2. 取引コード) 4. 発売元出版社	以下のいずれかのコードを記入する。 19 : Japanese Publisher identifier 【ISBN出版者記号】 24 : JP Distribution Identifier 【取引コード】		<pre></pre>
		IDValue	P. 19. 8	1	IDのタイプに従う ☆	1	IDのタイプに従う ☆			〈ImprintIDType〉のコードに合わせ、「ISBN出版者記号」または「取引コード」のいずれかの値を記入する。	☆〈ImprintIDType〉が19>ISBN出版者記号 2~7桁)、24>取引コード 4桁。	〈ImprintIDType>19 〈IDValue>8402 〈/ImprintIdentifier〉 〈ImprintName〉アスキー・メディアワークス〈/ImprintName〉
		PublisherName	P. 19. 9	0…1	100文字以内	0…1	100文字以内			「発売元出版社」名を記入する。		〈/Imprint〉 〈Publisher〉 (2) 【発売元出版社】
		ProductContact		1		0···n				「商品に対する連絡先」を記述する。	 ※ONIX2.1.4から導入された〈Contact〉は、 ONIX3.0.1から〈ProductContact〉に変更に なった。	<pre><publishingrole>01</publishingrole></pre> (PublishingRole> <publisheridentifier> <publisheridtype>01(PublisherIDType>)(IDValue>0946//IDValue></publisheridtype></publisheridentifier>
		ProductContactRole	P. 19. 15	1	2桁 (コード)	1	2桁 (コード)	198	_	01 : Accessibility request contact 【アクセスしやすい連絡先】 に固定する。	※コードの前ゼロに注意。	<pre></pre> <pre> <publisher identifier=""> <publisher idpre=""></publisher></publisher></pre> <pre><pre><pre><pre><pre><pre><pre><pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre>
		ProductContactName	P. 19. 19	1	50文字以内	0…1	50文字以内			連絡先出版社名を記入する。		<idvalue>04</idvalue>
		ContactName	P. 19. 20	1	300文字以内	01	300文字		5. 部署 ★ 6. 担当者名 ★ 7. 電話 ★ 8. FAX 9. E-mail	以下の書式で、連絡先出版社の担当者名、部署、電話(TEL)、FAXを記入する。 担当者名:部署:TEL: 39-9999-9999: FAX: 99-9999-9999 (1) 担当者名、部署、電話(TEL)、FAXの間は、半角のセミコロン(:)で区切る。 (2) 担当者名または部署と電話番号は必須とする。 部署として対応専門部署が記入されている場合には、担当者名は なくても可とする。 (3) 電話(TEL)及びFAXは、市外局番・市外局番・加入者番号の間に ハイフン (-) を入れる。 (4) 電話(TEL)及びFAXの数字部の析数は、実際の電話番号の体系に あわせる(上記書式例に合わせる必要はない)。		(Publisher Identifier〉 《Publisher Name〉角川グループパブリッシング〈Publisher Name〉 《Publisher〉 《ProductContactNo (a) 【商品に対する連絡先】 《ProductContactRo (e) 201 《ContactNo (e) 301 《ProductContact》(会)【商品の出版に関する日付情報】 《最大4回繰り返す) 《PublishingDate》(4)【商品の出版に関する日付情報】 《最先予定日】 《Date dateformat="00")20120323〈Date〉 《PublishingDate》(f) 301
		Email Address	P. 19. 21	0…1	100文字以内	0…1	100文字以内			連絡先出版社の連絡先E-mailアドレスを設定する。	※(ContactEmail)から〈EmailAddress〉へタグ名変更。文字数は2.1.3でも100文字以内だったが、「ONIXデータ仕様」では300文字になっていた。	《PublishingDate》 《PublishingDateRole》02《PublishingDateRole》 《Date dateformat="00">20120323《/Date》 《PublishingDate》 《PublishingDate》
P.20 Global publishing		PublishingDate		14		0…n				商品の出版に関する日付情報を記述する。		<pre></pre>
status and dates / copyright		PublishingDateRole	P. 20. 3	1	2桁 (コード)	1	2桁 (コード)	163	33. 発売予定日 ★ 34. 発売協定日 -35. 注文・申込締切	以下のコードのいずれかを記入する。 01: Publication date 【発売予定日】 02: Embargo date 【発売協定日】 09: Public announcement date 【発売情報解禁日】 25: Publisher's reservation order deadline 【注文・申込締切】(事前予約注文締切日)	※List 163のCode 25 は、CodeLists 18 (2012/08) より追加。 ※コードの前ゼロに注意。	《PublishingDate》 《PublishingDate》 《PublishingDateRole》25《PublishingDateRole》25《PublishingDate》 《PublishingDate》 《PublishingDate》
		Date	P. 20. 5	1	☆	1	×	55	- 35. 注义 · 甲込締切 36. 発売情報解禁日	00 : YYYYMMDD 【西暦4桁月2桁日2桁】(デフォルト)に固定する。	※P. 20. 4 〈DateFormat〉タグは廃止 (deprecated)が推奨されているため、日付 表示のフォーマットは〈Date〉タグの dateformat属性を用いて、List 55から選択 する。デフォルトのフォーマットは、 ※ソコードの前ゼロに注意。	
Block 5: Related	R	elatedMaterial		0…1		0…1				「出版情報登録センター データ仕様」には該当項目なし。		
Block 6: Product	Р	roductSupply		1		0···n				市場における商品の出版状況、供給等について記述する。		

メッセージ構造		階層・タグ名	グループ 繰返し	文字数	ONIX仕様 文字数 を変し	参照Code List/属性	出版情報登録センター	出版情報登録センター入力規則	備考	入力例
P. 26		4 L5 L6 L7 L8 L8 L9 upplyDetail	1	111 30%	「	の有無	八刀坝日	商品のアベイラビリテイ(入手可能性)や価格、その他の供給状況について記述する。		Block 6: Product Supply の例
Supply detail		ирртуресатт						間面のパパイプとサナイ(八子可能性)に開始、その他の疾病が心について心処する。		
		Supplier	1	04- (12)	1			供給業者についての情報を記述する。	W	<productsupply></productsupply>
		SupplierRole	P. 26. 1 1	2桁 (コード)	1 2桁 (コード)	93		00 : Unspecified 【詳述なし】 に固定する。	※コードの前ゼロに注意。	<pre></pre>
		SupplierName	P. 26. 5	100文字以内	0…1 100文字以内			「JPO近刊情報受信利用社」 に固定する。	※FBICでは特定のSupplier (供給業者)を想定していないため。	<pre><suppliername>JPRO受信利用社</suppliername></pre> //SupplierName>
		ReturnsConditions	1		0···n			返品条件について記述する。		<pre> <returnsconditions> 【委託】</returnsconditions></pre>
		ReturnsCodeType	P. 26. 14 1	2桁 (コード)	1 2桁 (コード)	53		04 : ONIX Returns conditions code 【ONIX返品条件コード】 に固定する。	※コードの前ゼロに注意。	<pre><returnscodetype>04</returnscodetype> <returnscode>03</returnscode></pre>
										<pre><productavailability>99</productavailability> 【供給業者に連絡】 </pre>
							40. 販売条件 ★			<pricetype>03</pricetype> 【再販商品】(発刊時点(書誌情報登録時点))
<mark>/</mark>		ReturnsCode	P. 26. 16 1	2桁 (コード)	1 2桁 (コード)	204		以下のコードのいずれかを記入する。	※List 204の 01 : Consignment 【委託】	<pre> <priceamount1900< priceamount=""> 【本体価格】 <tax> 【税率】 <taxratecode></taxratecode></tax></priceamount1900<></pre>
								03 : Sale or return 【委託(デフォルト)】(日本の場合の委託) 02 : Firm sale 【買切】	は、所有権が移らない(本来の)委託であり、日本の委託制度とは異なる。	<pre><taxratecode>S</taxratecode> <taxratepercent>8</taxratepercent></pre>
									※コードの前ゼロに注意。	
		D. J. A. A. C. L.	D 00 17 1	045 (- 18)	1 04- (- 1*)	CF.		1000-rth 00 0 th the state of t		<pre></pre>
		ProductAvailability	P. 26. 17 1	2桁 (コード)	1 2桁 (コード)	65		JPROでは、99 : Contact supplier (Availability not known to sender.) 【供給業者に連絡】に固定する。		<pre></pre>
										<pre></pre>
		Price	13		0···n			①発刊時点(書誌情報登録時点)での再販商品/非再販商品の指定、一定期間経過後の再販商	再販・非再販についての発刊時点(書誌情報	〈Tax〉 【税率】
								品⇒非再販商品切替の指定、③特価本体価格の指定、	た、一定期間経過後の再販商品=>非再販商品	<pre><taxratecode>S</taxratecode> <taxratepercent>8</taxratepercent></pre>
								のそれぞれの商品指定(最大3)と本体価を記入する。	切替(時限再販)が予定されている場合、その情報を記入する。	<pre></pre> <pre><</pre>
	 	PriceType	P. 26. 43 1	2桁 (コード)	0…1 2桁 (コード)	58	7		※新刊時に、一定の年月経過後は価格拘束を	<pricedate></pricedate>
									解く旨の予定を表記できるようにする。 ※必要に応じて〈Price〉要素(コンポジット)	<pre><pricedaterole>14</pricedaterole></pre>
									を繰り返し、子要素の〈PriceType〉へのコー	
									ド入力で、①発刊時点(書誌情報登録時点)、 ②確定している今後の再販=>非再販の切替予	<pre><pricedate> <pricedaterole>15</pricedaterole></pricedate></pre>
								以下のように、発刊時点(書誌情報登録時点)、または切替時点で対象商品が「再販商品」で	定、③特価本体価格、を区別して記入してい	<pre><date 00""="" dateformat="">20120331</date></pre>
							30. 本体価格 ★ 31. 特価本体価格	あれば 03、「非再販商品」であれば 01 を記入する。 03 : Fixed retail price excluding tax 【再販商品(本体価格)】	く。 ※但し、出版社が行う期間限定・販売箇所を	
							39. 再版 ★	01 : RRP excluding tax 【非再販商品(本体価格、希望小売価格)】	限定した時限再販は特例として扱わないこと	
								更に「特価」指定がある場合には、	とし、非再販商品情報を入力する必要はない。	
								13 : Special sale fixed retail price excluding tax 【再販商品(特価本体価格)】 11 : Special sale RRP excluding tax 【非再販商品(特価本体価格、希望小売価格)】	※〈PriceType〉は、 03 (「再販商品」)を デフォルト指定とする。	
								のいずれかを記入する。	※「入力項目表」では、区分(番号)の取扱い	
									が、「1、再販商品(デフォルト) 2、非再 販商品」となっているので、該当CodeList	
									(List 58)の対象コードと間違わないよう注	
									<u>意。</u> ※コードの前ゼロに注意。	
		PriceAmount PriceAmount	P. 26. 62 1	小数点を含む12桁以内の	実 0…1 小数点を含む12桁以内の実	**	_	「本体価格」または <u>「特価本体価格」</u> の値を記入する。		
		FriceAlliount	F. 20. 02	か数点を含む12桁以内の3 数	大数点を含む12相以内の美	: 30X		「本体画情」または「村画本体画情」の個で記入する。		<productsupply></productsupply>
		Tax	01		0···n			「税」(消費税)に関する情報を記入する。		<pre></pre>
		TaxRateCode	P. 26. 67 0···1	1文字	0…1 1文字	62		以下のいずれかの税率のタイプを記入する。		<pricetype>03</pricetype> 【再販商品】(発刊時点(書誌情報登録時点))
		Taxiacoodo	1.20.07	121		02		S : Standard rate 標準税率(デフォルト)		<pre><priceamount>2000</priceamount> <tax> 【税率】</tax></pre>
							52.税(税率)	L : Lower rate 軽減税率		<taxratecode>S</taxratecode>
		TaxRatePercent	P. 26. 68 0···1	必要に応じて小数点を含む		可		パーセント表記で税率を記入する。		<pre></pre>
				可変の実数	変の実数					<pre></pre>
										<price></price>
		CurrencyCode	P. 26. 71 1	3文字	0…1 3文字	96	37.通貨単位 ★	JPY : Yen 【円】に固定する。		<pre></pre>
	l	PriceDate	02		0n			価格に関連する日付を記述する。		<currencycode>JPY</currencycode>
		111000000			V 11					<pre><pricedate> <pricedaterole>14</pricedaterole></pricedate></pre>
		PriceDateRole	P. 26. 83 1	2桁 (コード)	1 2桁 (コード)	173		〈PriceDate〉に以下のコードを指定して繰り返すことで、再販=〉非再販の切替時、または「特価本体価格」指定時の「開始日」と「終了日」(期限)を記入する。	※ 14 : From date 【開始日】は、「時限 再販」の「開始日」や「特価本体価格」指定	<pre></pre>
								14 : From date 【開始日】	時の「開始日」として、予め計画されている	<pre> </pre>
							1	15 : Until date 【終了日】(期限)	日付を記載。 ※ 15 : Until date 【終了日】(期限)は、	
									「再販商品」の価格拘束を解く日(「非再販	(1) oddocodpy (y/
							32. 特価期限		商品」とする日)や「時限再販」の「終了日」、または「特価本体価格」指定時の「終	
							(39. 再版=>非再版		了日」として、予め計画されている日付を記	
							切替日付)		۸.	
		Date	P. 26. 85 1		1	55	7	dateformat属性の値を、00 : YYYYMMDD 【西暦4桁月2桁日2桁】(デフォルト)に固定す		
								6 .	(deprecated) が推奨されているため、日付表示のフォーマットは〈Date〉タグの	
							1		dateformat属性を用いて、List 55から選択	
							1		する。デフォルトのフォーマットは、 YYYYMMDD。	
							1		※コードの前ゼロに注意。	
		1 1 1		1						

※ JPRO (JPO 「出版情報登録センター」 Japan Publishing Organization の略)